

IPカメラ クイックガイド



はじめに

当社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
製品を、安全に正しくお使い頂くため本書をよくお読みになり十分にご理解の上使用して下さい。



安全にお使いいただくために

警告

誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡又は重症を負う可能性が想定されます。

○異常な状態で使用しないでください

万が一強く発熱していたり、異臭がする、煙が出ているなどの異常状態のままご使用になると火災・感電等の事故の原因になります。直ちに電源供給を止めてください。

○分解・改造しないでください

絶対に本機を分解・改造しないでください。火災、感電等の事故の原因となります。

○水などがかからないようにしてください

配線接続部やアダプタを水につけたり、水をかけたり、雨がかからないように注意してください。故障、ショート、感電、火災等事故の原因となります。

○電源電圧を確認してください

ご使用になる際は、本機の電源電圧仕様をご確認の上、使用してください。

○温度は仕様の範囲内でご使用ください

ご使用になる際は、本機の使用温度範囲内かどうかを十分にご確認ください。

○設置について

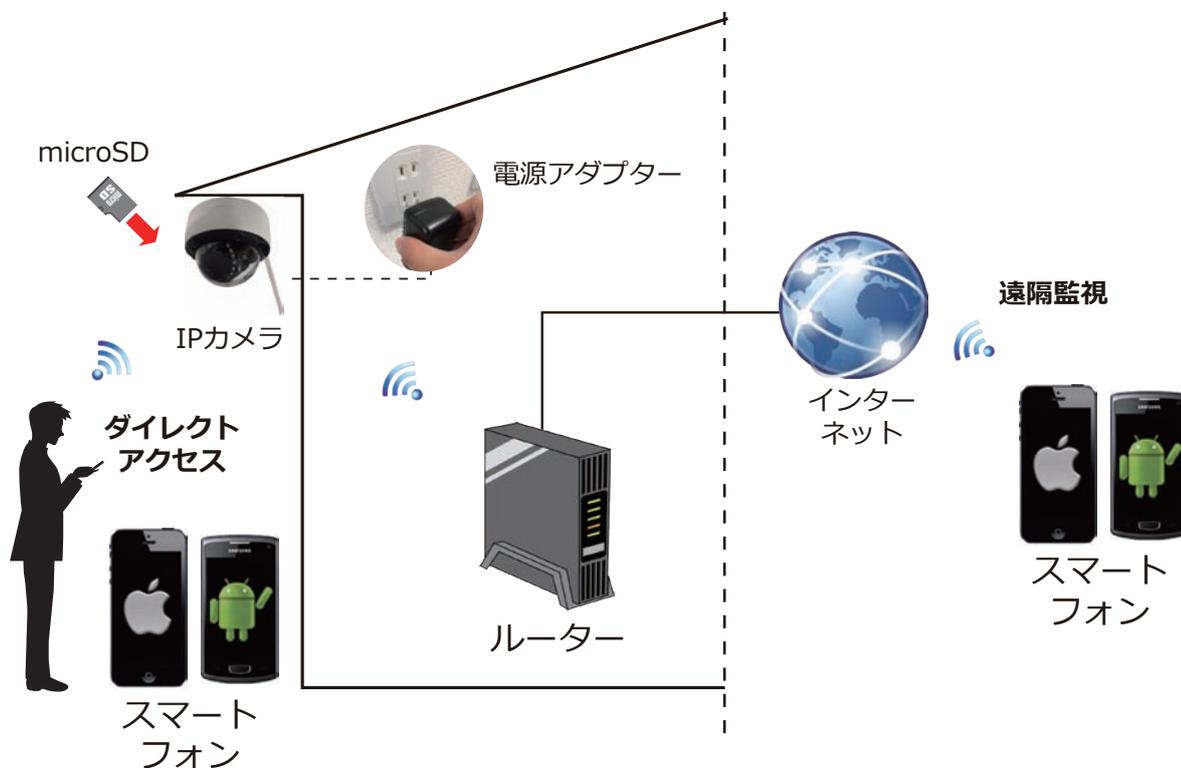
本機の質量と設置場所の強度を十分にご確認の上、設置してください。
本機は発熱しますので、完全密閉された箱の中等には設置しないでください。
振動・衝撃が加わる場所への設置は避けてください。

○電源について

電源コードを傷つける、破損、無理に曲げる、引っ張る、ねじる、重いものを載せないでください。

ご使用前準備

接続イメージ



- 付属の電源アダプターとカメラを接続します。
- 録画を行う場合は、カメラへmicroSDカード（別売 ※最大128GB）を挿入してください。
- 遠隔で監視を行いたい場合は、お手持ちのスマートフォンとルーターがWIFI接続されていることを確認してください。
（WIFI接続方法はスマートフォンまたはルーターの説明書をご確認ください）
- スマートフォンより下記のQRコードを読み取るか、AppストアまたはGoogle Play ストアより「CamHi」を検索して、アプリケーションをダウンロード、インストールします。
（QRコードの読み取りはスマートフォン付属のアプリをご利用ください）



iphone



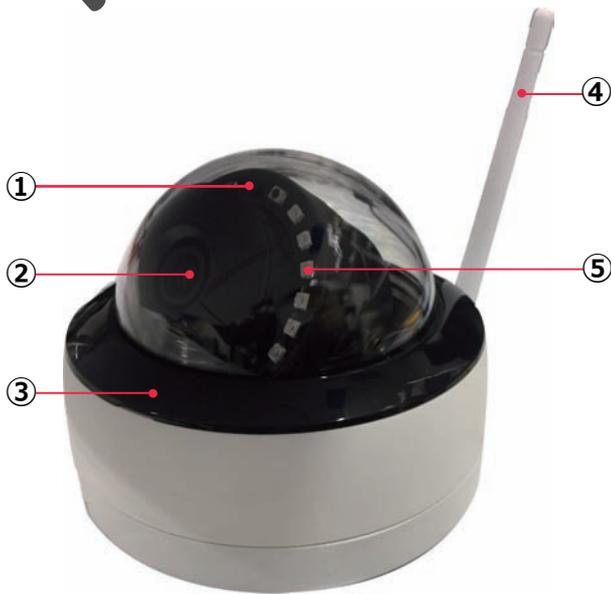
android



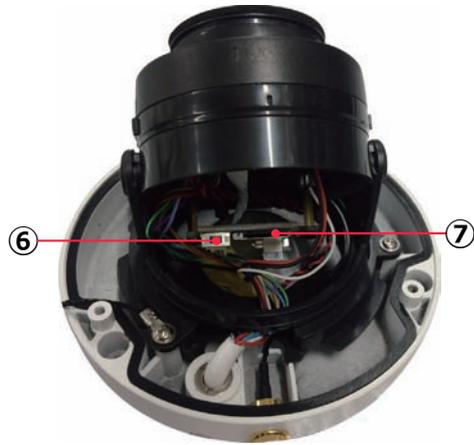
CamHi



各部名称

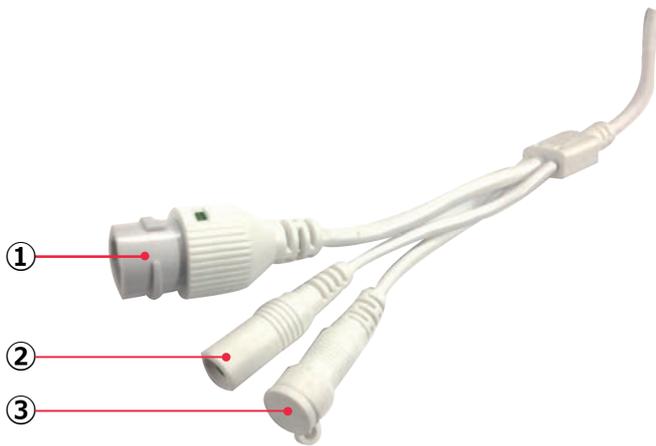


カバー装着時



カバー着脱時

- | | |
|----------|-----------------|
| ①明るさセンサー | ⑤赤外線LED |
| ②レンズ | ⑥リセットボタン |
| ③ネジカバー | ⑦microSDカードスロット |
| ④アンテナ | |



カメラ背面ケーブル

- ①LANケーブル端子 ※有線運用時のみ使用
- ②電源端子
- ③リセットボタン ※10秒長押しにより工場出荷設定

📶📱 カメラとのワイヤレス通信

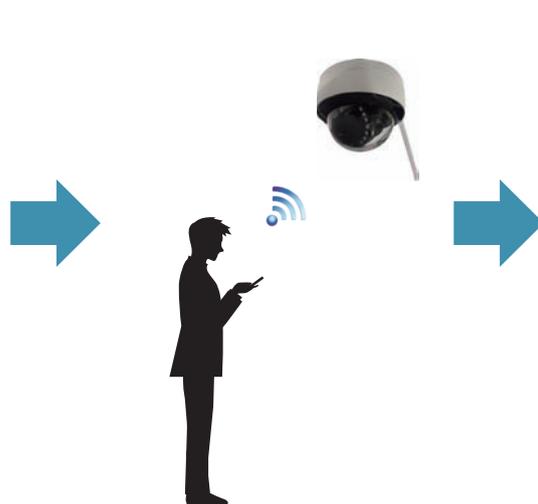
お手持ちのスマートフォンから直接カメラへアクセスし、映像の確認、録画映像の再生が行えます。

1



カメラへ付属電源アダプターを接続して、カメラを起動します。

2



動作中のカメラ周辺にて、スマートフォンよりWiFi設定を表示します。

3

WiFi設定画面※機種により異なります。



スマートフォン上に表示されるWiFi一覧より、IPCAMで始まるWiFi名を選択します。

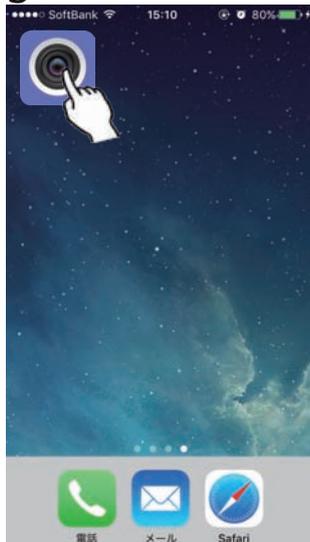
4



カメラWiFiのパスワードを入力して接続を行います。

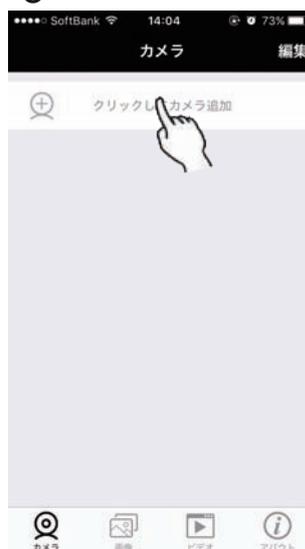
※パスワード : 01234567

5



スマートフォンから「CamHi」をタップして起動します。

6



起動後の画面から「クリックしてカメラ追加」をタップします。

7



カメラの追加画面から「UIDを検索します」をタップします。

8



上記画面が表示されるので、カメラのUIDをタップします。
※何も表示されない場合は、アプリを再起動してください。

9



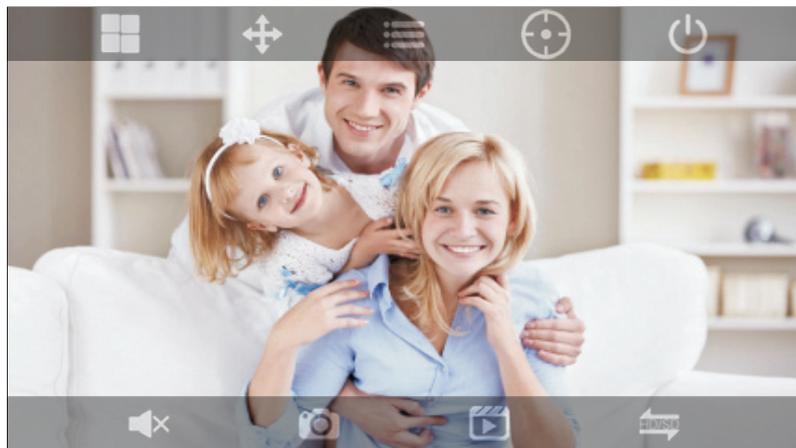
カメラの追加画面が表示されるので、完了をタップします。

10



カメラリストへカメラが追加されるので、追加されたカメラをタップします。

11



カメラの映像がスマートフォン上に表示されます。



WiFi情報確認

本製品の映像を遠隔地より確認したい場合は、WiFi接続可能なルーターとWiFi接続済みのスマートフォンが必要となります。

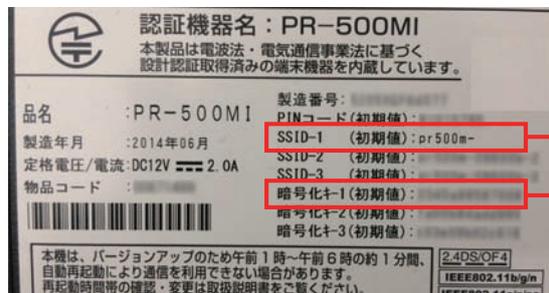
また、カメラ遠隔設定時には下記ルーター情報が必要となりますので、事前にご確認ください。

※お使いのルーター、スマートフォンの機種によって異なる場合があります。

詳細はご利用機種のメーカー様へご確認ください。

SSID/パスワード確認

ルーター本体、または付属品に記載されている下記SSIDとパスワードを確認してください。



SSID

パスワード

※画像はNTT製ルーター本体に付属したシールとなります。

メーカーによって表記が異なる場合があります。

スマートフォン側のWiFi設定にて、上記SSIDとパスワードにてWiFi設定が行われていることを確認してください。

※設定が行われていない場合は、スマートフォンの説明書より設定を行ってください。



注意!

お客様にてルーターのWiFiパスワードを変更されている場合は変更したパスワードを入力してください。

遠隔監視設定

1



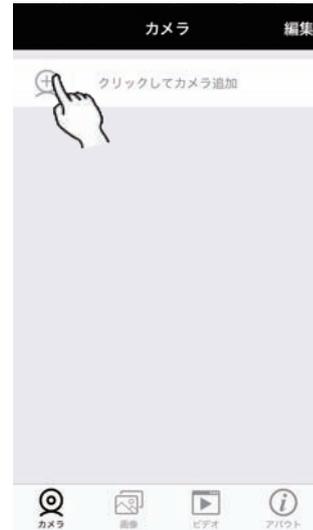
カメラとお使いのルーターをLANケーブルで接続します。

2



スマートフォンから「CamHi」をタップして起動します。

3



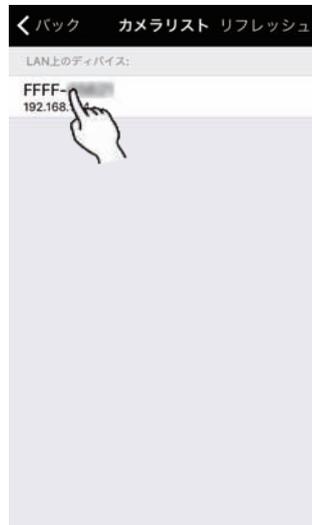
起動後の画面から「クリックしてカメラを追加」をタップします。

4



カメラの追加画面から「UIDを検索します」をタップします。

5



1にてルーターと接続したカメラのUIDが表示されるのでタップします。

6



カメラの追加画面が表示されるので、完了をタップします。

重要!

5にてカメラのUIDが表示されない場合以下の点を確認してください。

- ・カメラとルーターはLANケーブルで接続されているか。
- ・スマートフォンとルーターはWIFIで接続されているか。
- ・カメラとスマートフォンは同じルーターに接続されているか。

7



カメラリストへカメラが追加されるので、歯車のマークをタップします。

8



カメラ設定よりWIFI設定をタップします。

9



WIFI設定よりWIFIネットワークマネージャーをタップします。

10



カメラ周辺のWiFi一覧が表示されるのでお使いのルーターのSSIDを選択します。

11



パスワードを入力して適用をタップします。

12



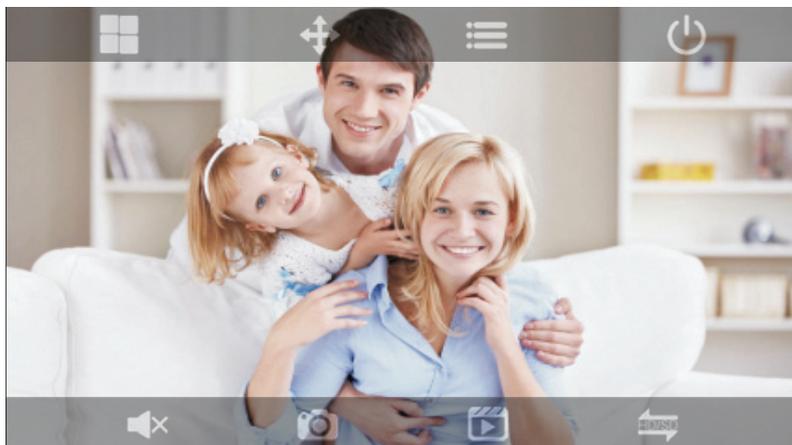
設定完了後、カメラからLANケーブルを取り外し、映像を確認してください。

確認!

WiFiを設定するためには、お使いのルーターの情報が必要です。ルーター本体、またはルーター付属品のいずれかに必ずSSIDとパスワードが記載されているので、ご確認ください。記載がない、情報が不明確な場合はルーターのメーカー様へお問い合わせください。

ライブ画面の操作

ライブ画面では上下のアイコンをタップすることで下記の操作が行えます。



アイコン説明

	映像の左右反転を行います。
	ズーム機能※本モデルでは使用しません。
	プリセット機能※本モデルでは使用しません。
	ライブ画面を終了します。
	音声のオン/オフを行います。音声オン時に画面右下に表示されるマイクアイコンを押すことでカメラから音声を出力できます。
	静止画の撮影を行います。
	動画の撮影を行います。
	HD（高画質表示）/SD（基本画質表示）の切替を行います。

アイコン表示



映像をタップするとアイコンの表示/非表示切替を行えます。

映像の拡大/縮小



映像を指で広げる/狭めることで映像の拡大/縮小が行えます。

撮影映像の確認

カメラ本体に挿入されたmicroSDカードの記録映像を確認することができます。

静止画の確認

1



カメラリスト下部のアイコンより画像をタップします。

2



カメラリストより静止画を確認したいカメラをタップします。

3



記録されている静止画が表示されます。静止画をタップすると映像を拡大して表示できます。

動画の確認

1



カメラリスト下部のアイコンよりビデオをタップします。

2



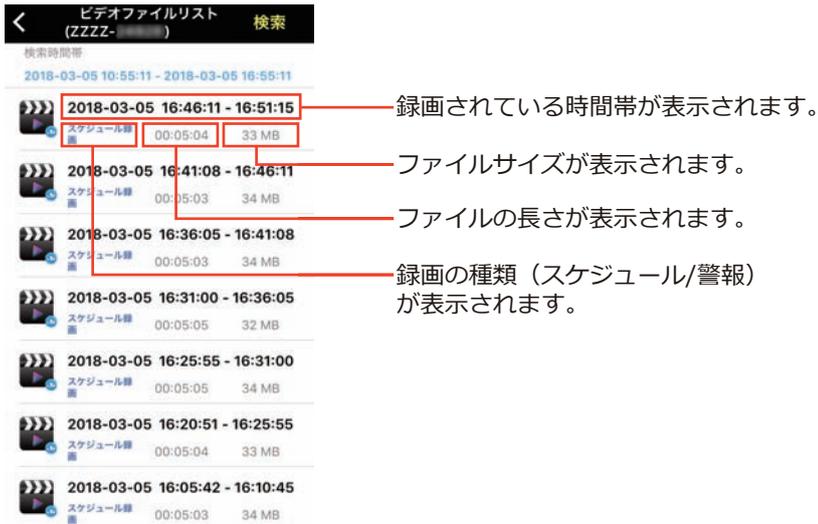
カメラリストより録画映像を確認したいカメラをタップします。

3



画面右上の検索をタップして、映像を確認したい時間帯を選択してください。

4



録画されたファイルの一覧が表示されます。映像を確認したいファイルをタップしてください。



5



録画された映像の再生が始まります。

🔒 パスワードの変更

セキュリティ向上のため、ご利用開始前に下記の手順に従ってパスワードの変更を行ってください。



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。



カメラ設定よりパスワード変更をタップします。



旧パスワードへ現在のパスワードを、新パスワードへ任意のパスワードを入力してください。

※初期パスワード admin



新パスワードを再度入力して、適用をタップすることでパスワードが変更されます。



変更したパスワードは忘れないようにしてください。もしパスワードが分からなくなった場合は販売店へご連絡の上、郵送対応になる場合がございます。

警報通知

カメラの撮影範囲内で動きがあった際に、特定の動作を行える動体検知機能のオン/オフ、検知感度の設定を行えます。



カメラリストからパスワードを変更したいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

カメラ設定より警報通知をタップします。

トグルボタンをスライドさせることで、動体検知のオン/オフを設定できます。

左：検知オフ
右：検知オン



動体検知機能を利用する際は、必ず警報通知をオンにしてください。

画面の動きに対する反応のしやすさを3段階で設定できます。

低：反応しにくい
高：反応しやすい

👤 動体検知警報

カメラの撮影範囲内で動きがあった際に、設定に応じた様々な動作を行わせることができます。

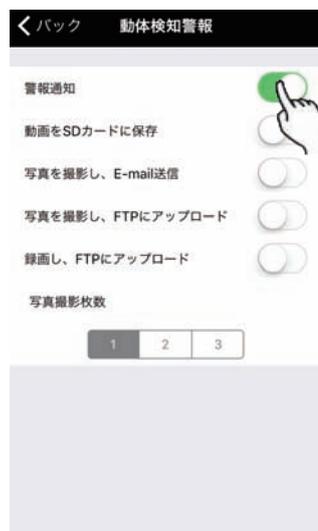


カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

カメラ設定より動体検知警報をタップします。

トグルボタンをスライドさせることで、各動作のオン/オフを行えます。

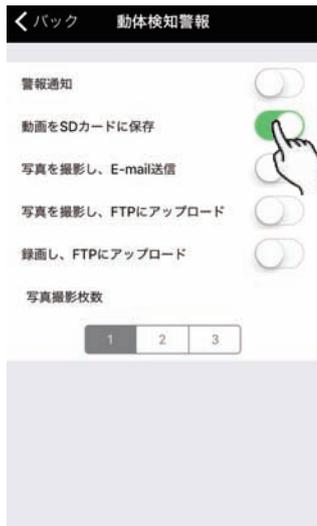
警報通知



警報通知をオンにすることで、動体検知が反応した際にスマートフォンへお知らせ通知が表示されます。



動画をSDカードに保存



映像の録画を行う場合は、必ずmicroSDカード（別売）をカメラへ挿入してください。
※最大128GBまで対応

動画をSDカードに保存をオンにすることで、動体検知が反応した際に、カメラに差し込んだmicroSDカードへ録画を行います。

Email送信



Email送信を行う場合は、別途メール設定が必要となります。

写真を撮影し、Email送信をオンにすることで、動体検知が反応した際に指定のメールアドレスへ検知時の映像を静止画撮影して送信します。

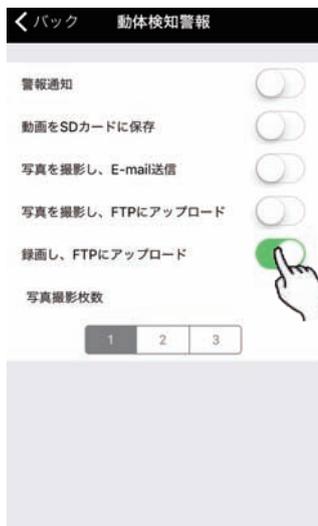
静止画をFTPにアップロード



FTPサーバーへのアップロードは別途設定が必要となります。

写真を撮影し、FTPへアップロードをオンにすることで、動体検知が反応した際に指定したFTPサーバーへ静止画送信します。

動画をFTPにアップロード



FTPサーバーへのアップロードは別途設定が必要となります。

録画し、FTPへアップロードをオンにすることで、動体検知が反応した際に指定したFTPサーバーへ動画を送信します。

📹 スケジュール録画設定

連続での録画撮影を設定することができます。



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。



カメラ設定よりスケジュール録画をタップします。



ビデオファイルの長さを指定してください。

例：300秒を指定した場合は5分区切りでデータが作成されます。



録画機能を起動しますかをオンにします。



スケジュール録画から全日をタップします。



適用をタップすることで、連続録画が開始されます。

🎤 音声設定

カメラのマイク、スピーカーの設定を行います。

1



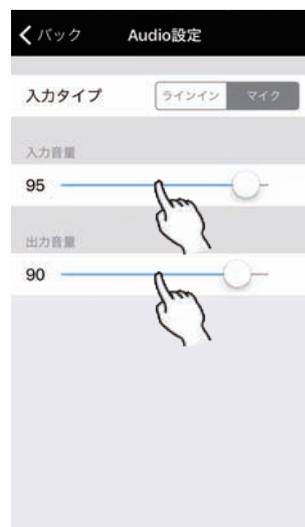
カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

2



カメラ設定よりAudio設定をタップします。

3



入力音量と出力音量をスライドして調整します。

※入カタイプは本モデルでは使用しません。

ビデオ設定

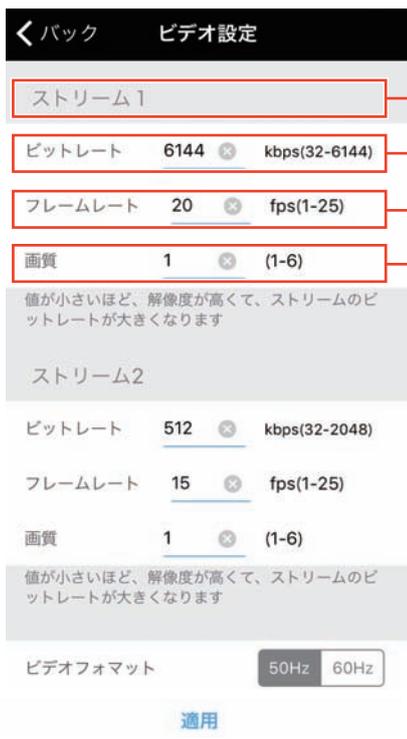
録画映像に関する各種設定を行います。



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

カメラ設定よりビデオ設定をタップします。

ビデオ設定より録画映像に関する各種設定を変更できます。設定内容は下記よりご確認ください。



メインストリーム時の設定を行います。

ビットレートの調整を行います。

ビットレート値が高い=映像品質高 録画容量消費 大
ビットレート値が低い=映像品質低 録画容量消費 低

フレームレートの設定を行います。

フレームレート値が高い=映像が滑らか 録画容量消費 大
フレームレート値が低い=映像がカクつく 録画容量消費 低

画質の設定を行います。

画質値が低い=高画質 録画容量消費 大
画質値が高い=低画質 録画容量消費 低

WIFI設定

WIFIに関する設定を行います。



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

カメラ設定よりWIFI設定をタップします。

WIFI設定よりWIFIパスワードの変更、別のWIFIへの接続設定が行えます。



——— 現在接続中のWIFIパスワードを変更します。

——— 周辺のWIFIを検索し、パスワードを入力することで接続するWIFIを変更できます。

MICRO SD SDカード設定

カメラに挿入されているmicroSDカード情報の確認、SDカードのフォーマット（初期化）を行います。



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

カメラ設定よりSDカード設定をタップします。

SDカード情報が表示され、SDカードフォーマットを行うことができます。



microSDカードの総容量が表示されます。

microSDカードの空き容量が表示されます。

microSDカードのフォーマット（初期化）を行います。



microSDカードをフォーマットした場合、記録した静止画、動画は全て削除されます。削除されたデータの復元は行えませんので、重要なデータは必ずパソコン等にバックアップを作成してください。

🕒 時間設定

カメラ本体の時間設定を行います。記録した映像の証拠能力を高めるためにも、時間の設定は必ず行ってください。



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

カメラ設定より時間設定をタップします。

日時情報が表示されます。日時情報にずれがある場合は正確な日時を設定してください。



— 現在カメラに設定されている日時が表示されます。

— お使いのスマートフォンに設定されている日時をカメラへ設定します。

— カメラに設定するタイムゾーンを選択できます。※日本 = +9:00

— お使いのスマートフォンに設定されているタイムゾーンが表示されます。

— 選択したタイムゾーンをカメラに設定します。



タイムゾーン変更時は必ずデバイスタイムゾーンを設定します、をタップしてください。

Email設定

動体検知が反応した時に、指定したアドレスへ撮影した静止画をメール送信します。
※メールサーバーはお客様にてご用意ください。



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

カメラ設定よりEmail設定をタップします。

各種情報を入力し、動体検知設定よりEmail送信をオンにすると動体検知時にメール送信が行われます。



- SMTPサーバーを指定します。
- ポートを指定します。
- 暗号方式を選択します。
- 認証のオン/オフを選択します。
- ユーザー名を入力します。
- パスワードを入力します。
- 受信するアドレスを入力します。
- 送信するアドレスを入力します。
- 送信するメールの件名を入力します。
- 入力した内容でメール送信が行えるかテストを行います。



入力内容に関しては、ご用意されたメールサーバー情報をご確認ください。

FTP設定

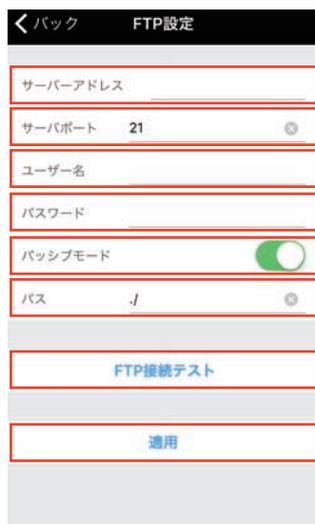
動体検知が反応した時に、指定したサーバーへ撮影した静止画/動画をアップロードします。※FTPサーバーはお客様にてご用意ください。



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

カメラ設定よりFTP設定をタップします。

各種情報を入力し、動体検知設定よりFTPにアップロードをオンにすると動体検知時にアップロードが行われます。



サーバーアドレスを指定します。

ポートを指定します。

ユーザー名を入力します。

パスワードを入力します。

パッシブモードのオン/オフを選択します。

パスを入力します。

送信するアドレスを入力します。

入力した内容でメール送信が行えるかテストを行います。



入力内容に関しては、ご用意されたFTPサーバー情報をご確認ください。

システム設定

カメラ本体のシステム設定を行います。

△カメラリセット後は、再度カメラとの通信設定を行う必要があります。



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

カメラ設定よりシステム設定をタップします。

カメラの再起動、カメラのリセット（工場出荷設定に戻す）を行えます。

デバイス情報

カメラ本体の各種情報を確認できます。



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン（歯車マーク）をタップします。

カメラ設定よりシステム設定をタップします。

カメラデバイスの情報が表示されます。

製品保証書

型番：

シリアル番号：

保証期間：

お買い上げ日：

お客様ご住所：

電話番号：

お客様氏名：

お取り扱い店

この製品は精密な検査を経て、お届けしておりますことを保証いたします。
正常なご利用状態で、万が一故障した場合は無償にて修理いたします。
但し、次のような場合は無料保証が適用されませんので、ご了承ください。

1. 使用上の不注意や過失、施工上のミス、改造を加えることによる故障または損傷
 2. 正規サービス店以外で修理されたことによる故障または損傷
 3. お買い上げ後の郵送、移動、落下等による故障または損傷
 4. 火災、地震、水害、その他天災などによる故障または損傷
 5. 本保証書のご提示がない場合
 6. 本保証書の所定事項未記入、あるいは軸を書き換えされている場合
- ※本製品に対するお問い合わせは販売店までお問い合わせください。

本製品の故障・損傷またはその使用中に生じた直接または、間接的な損害につきましては、一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。